

【注意事項：AI生成文書および翻訳ソフトの使用に関する指針】

英米語学科の学生のみなさんへ

英語の学習において、様々なツールやリソースを活用することは素晴らしい取り組みですが、注意が必要です。以下に、AI生成文書および翻訳ソフトの使用に関する英米語学科の重要な指針を示します。

1. AI生成文書の使用に関して

AI生成文書（ChatGPTなど）は便利なツールですが、その出力は常に正確で信頼性がありません。文章の文法的正確性や文脈に合った適切な表現が得られるとは限りません。また、作成された文書の中には著作権を無視するものも含まれる可能性があるため、法令違反の可能性があります。AI生成文書は個々の学習プロセスを補完するために使用するべきであり、学習や課題の代替手段としてではありません。

2. 翻訳ソフトの使用に関して

翻訳ソフトもまた、便利なツールですが、完全な置き換えとしては適切ではありません。特に、英語学習の場合は自身での翻訳作業が重要です。翻訳ソフトを自身が作成した英文の正しさを検証する際に使用するのは問題ないですが、その出力をさらに自身で検証し、表現の適切性を確認することが重要です。

最後に

英米語学科では、授業の課題・レポート・プレゼン資料等の作成においてAI生成文書や翻訳ソフトの使用は、原則、禁止します。（ただし、例外的に一部の準備作業にこれらのツールを許可する授業もありますので、その場合は担当教員の指示に従ってください。）**これらのツールを使用した場合、また、それが発覚した際には厳正な措置を取りますので、注意してください。**

英語スキルの習得は継続的な努力と学習によってのみ達成されます。AIや翻訳ソフトは自主学習の補助ツールとして利用することは良いことですが、自身の課題やレポート作成を代替してくれる便利屋ではありません。ツールを利用する際は、上記のルールを心がけてください。不明な点は指導教員または各授業の担当教員に質問してください。

2024.3.22
英米語学科